

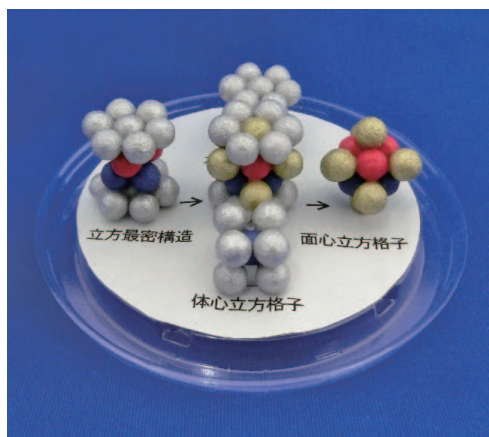
Color Gallery

実験の広場

ビギナーのための実験マニュアル

小さな分子モデルの製作 賀澤 勝利

分子や結晶格子のモデルを製作することは、分子や結晶の構造を理解するうえで役立つ。これまでも様々な実践がなされてきた。ここでは教師が事前に直径5~6.5 mm くらいの小さな発泡スチロールビーズ球を着色し、生徒が速乾性の木工用ボンドで接着してモデルを組み立てる方法を紹介する。この方法で、結晶構造、分子、化学反応式、光学異性体などのモデルを組み立てることができる。組み立てに要する時間は分子モデルでは20~30分、結晶構造モデルでは50~60分ほどである。このモデルの製作をとおして、物質が粒子から構成されていることや物質の構造について理解できるようにしたい。P132-133



左上：分子モデル（フタ付），右上：化学反応式，左下：結晶構造，右下：光学異性体。製作に利用できる化学反応式の台紙を化学と教育誌ホームページ，カラーギャラリーに掲載中。ダウンロードして台紙をご利用いただけます。

<http://edu.csj.jp/chemedu/kakyo.html>